

ひとよし市議会だより

2015/第85号/平成27年 8月15日

発行：熊本県人吉市議会／編集：議会報編集委員会



今期4年間、よろしくお願ひします。

～今期も議会制度研究会を設置～

地方自治体が時代の変化に伴う多くの課題に直面している中、団体意思を決定し、執行機関を監視する役割を担う地方議会は、その役割を十分に果たすことがこれまで以上に求められています。6月定例会最終日、前期に引き続き議員全員による「議会制度研究会」を設置しました。市議会の新たな制度やあり方などについて検討してまいります。

CONTENTS

主な 内容

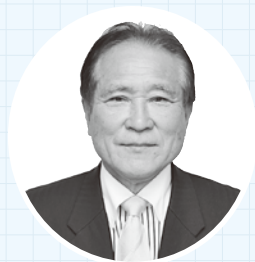
- P 2 …… 議長挨拶、人吉市議会委員会等名簿一覧
- P 3～4 …… 5月臨時会・6月定例会・各委員会報告
- P 5～7 …… 一般質問
- P 8 …… 議案等の議決結果、意見書の採択
- P 9 …… 平成26年度政務活動費収支報告書
- P 10 …… 南九州中部市議会議長会議員研修会、市議会会議規則の一部改正、編集後記



市のホームページでもご覧になれます。

URL <http://www.city.hitoyoshi.lg.jp/> E-mail gikai@city.hitoyoshi.lg.jp

議長挨拶



4月の市議会議員の改選に伴い、新しく人吉市議会議長に就任いたしました。よろしくお願いたします。どうぞよろしくお願いたします。

さて改選後、初めての6月定例会が6月8日(月)に開会し、7月2日(木)に無事閉会いたしました。これも議員各位、執行部、そして市民の皆様方の暖かい御支援と御協力のたまものと思います。改選後初めての市議会ということで議会傍聴者も多く、新しくスタートいたしました松岡市政も、迎える議員側も緊張感に包まれた雰囲気の中で定例会でありました。一般質問では新人議員の2名を含む11名の議員が登壇いたしました。それぞれ議員が市民の期待と負託を受け質問いたしました。一般質問した議員の一言一句が市民の皆様が届いた質問内容ではなかったかと思えます。特に新人議員においては、初めての市議会での一般質問ということで高揚感が漂う一般質問であったと思っております。私も議長としての責任を十分果たせたかなとの思いはありますが、誠意を持って運営にあたったとの思いであります。また今回議会内に「治水・防災に

関する特別委員会」を9名の構成議員で設置いたしました。これは治水・防災に関する諸問題の調査を目的とするものであります。さらに議員全員による「議会制度研究会」も立ち上げました。これは市民に開かれた議会、身近な議会を目指そうとするものであります。同研究会では議会報告会等も開催の予定でありますので、市民の皆様方の市議会に対する御意見、御要望等もお聞かせいただければと思っております。

今日、地方創生が叫ばれる中において、これから地方独自の施策がますます必要になってきますし、地方間における競争も厳しくなってくると思われれます。人吉市もこれから少子高齢化が進みます。進みいろいろ難しい局面を迎えると思えますが、人吉市が健全な発展をするために市議会が果たす役割もますます大きくなっていくものと思えます。市民の皆様方の市議会に対する期待や要望を常に念頭に置き、市民の皆様方の負担に配慮されますように議会全体で取り組んでまいりたいと思っております。また私自身といたしましても、市民の皆様方と常に対話をモットーとしたいと考えております。そのためには議長室を常にオープンにしておき、お気軽にお声かけいただければと思っております。最後になります。人吉市民の皆様方のますますの御発展と御健勝を祈念申し上げ御挨拶いたします。

人吉市議会議長 田中 哲

人吉市議会委員等名簿一覧

五月十九日の臨時会において正副議長が決定し、常任委員会等の構成も決まりましたのでお知らせいたします。

議長 田中 哲
副議長 仲村 勝治

常任委員会

◎委員長 ○副委員長

《予算委員会》定数十八名
◎豊永 貞夫 ○三倉美千子 委員 全議員

《総務文教委員会》定数六名

◎西 信八郎 ○宮原 将志 宮崎 保・犬童 利夫 本村 令斗・田中 哲

《厚生委員会》定数六名

◎三倉美千子 ○塩見 寿子 高瀬 堅一・井上 光浩 村上 恵一・仲村 勝治

《経済建設委員会》定数六名

◎平田 清吉 ○福屋 法晴 大塚 則男・豊永 貞夫 笹山 欣悟・永山 芳宏

議会運営委員会

定数八名

◎村上 恵一 ○本村 令斗 高瀬 堅一・大塚 則男 宮崎 保・平田 清吉 永山 芳宏・三倉美千子

一部事務組合等議員

《人吉球磨広域行政組合議会》

塩見 寿子・宮原 将志 平田 清吉・犬童 利夫 井上 光浩・豊永 貞夫 西 信八郎・笹山 欣悟

《人吉下球磨消防組合議会》

大塚 則男・宮崎 保 福屋 法晴

《熊本県後期高齢者医療広域連合議会》

田中 哲

審議会委員等

《人吉市国民保護協議会》

田中 哲

《人吉市水防協議会》

田中 哲・西 信八郎

《人吉市犯罪を許さないまちづくり推進協議会》

田中 哲

《人吉市交通安全対策協議会》

田中 哲・西 信八郎

《人吉市民生委員推薦会》

三倉美千子・塩見 寿子

《人吉市農業振興地域整備促進等審議会》

平田 清吉・福屋 法晴

《人吉・錦南部農道整備促進期成会》

田中 哲・仲村 勝治 平田 清吉・井上 光浩 西 信八郎

《人吉市都市計画審議会》

田中 哲・宮原 将志 本村 令斗・笹山 欣悟 村上 恵一

《人吉市人権教育推進連絡協議会》

宮原 将志・高瀬 堅一 宮崎 保・犬童 利夫 井上 光浩・西 信八郎 村上 恵一・仲村 勝治

《川辺川土地改良事業連絡協議会》

平田 清吉



平成27年6月定例会を6月8日から7月2日までの
25日間の日程で開催しました。

一般会計補正予算3億3,714万円増額を可決 (補正後の総額は147億9,609万5千円)

《主なもの》

臨時福祉給付金事業	6,160万円
子育て世帯臨時特例給付金支給事業	1,666万9千円
要緊急安全確認大規模建築物耐震改修事業補助金	9,200万円

《特別会計》

介護保険	426万円増額し	総額42億4,821万6千円
------	----------	----------------

《人事案件》

- 人吉市教育長に末次美代氏を任命することについて、全会一致で同意しました。
- 議会選出の監査委員に永山芳宏議員を任命することについて、賛成少数により不同意となりました。

《特別委員会の設置》

- 6月定例会最終日（7月2日）に「治水・防災に関する特別委員会」を設置しました。

委員長 福屋 法晴 副委員長 宮崎 保

委員 宮原 将志、大塚 則男、平田 清吉、井上 光浩、豊永 貞夫、本村 令斗、田中 哲

平成27年5月19日に臨時会を開催しました

地方譲与税及び特別交付税などの決定によるもののほか、地方債の確定に伴う平成26年度分の専決補正予算、4本の条例改正を原案承認しました。

総務文教委員会報告

◎委員長 西 信八郎 ◎副委員長 宮原 将志
◎委員 宮崎 保・犬童 利夫・本村 令斗・田中 哲

常勤監査委員と教育長の減額措置継続中だった給与等を元

市長の給与等を減額する期間が平成27年4月30日をもって満了したことに伴い、常勤の監査委員及び教育長の給与等についても、同様の措置をとるために、条例の一部改正を承認しました。5月、6月分の減額分は、6月の期末手当に調整額として加算されます。

人吉市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会を設置

国の「まち・ひと・しごと創生法第10条」の規定により策定する「人吉市版総合戦略」とその根拠的なデータとなる人口ビジョンを調査・審議する審議会条例を承認しました。創生法の目的である急速な少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度な集中を是正し、国とともに地方でも住みやすい環境を確保する施策を実施するための計画等を策定するためのものです。

高校生5名をアメリカへ 中学生20名を友好都市牧之原市へ

一井正典「青雲の志」育成事業により、人吉市の

偉人である一井正典氏がアメリカで歯科医を開業された足跡をたどり検証することで、次世代の第2・第3の一井氏を目指すとともに、世界のIT最先端地を経験させることを目的として、高校生5名と引率者2名をアメリカへ派遣します。

また、郷土愛育みプラン事業により、牧之原市を訪問し地域の良さを学ぶことにより、故郷の良さを再認識し、心の豊かさの形成を図ることを目的として、中学生20名と引率者6名を牧之原市へ派遣します。

東間小学校バックネット、西瀬・中原小の床を改修 今年度も教育プロレスを実施へ

腐食により倒壊のおそれがあるバックネットの撤去及び新設工事費、危険防止のため、結露により滑りやすくなっている床の改修工事費、本当のプロレスの試合を通じて、社会のルール、人の痛みなどの真の学びをしてもらう、体を張った気づかせる人間教育手法である教育プロレスを、今年度も行うための委託料などを承認しました。

厚生委員会報告

◎委員長 三倉 美千子 ◎副委員長 塩見 寿子
◎委員 高瀬 堅一・井上 光浩・村上 恵一・仲村 勝治

老人福祉センター改修工事費を承認

老人福祉センターのトイレの老朽化に伴い、男性トイレの排水管改修及び、利用者からの要望を受けて浴室入口の手すり設置工事を行うもので、72万2千円の工事請負費を認めました。

福祉避難所設置運営委託料を承認

災害時に一般の避難所での生活が困難で、介護サービスを受けていない高齢者や、障がいをお持ちの方が安心して避難生活を送るために、市では、障がい者施設を含む6施設と福祉避難所の設置協定を締結しています。今回、6施設と福祉避難所の設置についての委託料6万5千円を認めました。なお、福祉避難所の利用は、6施設39人分の枠を取っています。

今年度も臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金を支給

昨年度に引き続き、消費税増税に伴う低所得者に対する負担軽減、子育て世帯への影響緩和を図るために、暫定的な給付措置がされるもので、それぞれの事業に関する補正予算が上程され、全会一致で承認

しました。なお今年度は、臨時福祉給付金と子育て世帯臨時特例給付金の併給が可能となり、支給開始時期を平成27年10月以降と見込んでいます。

介護保険特別会計補正予算を承認

歳入は、低所得者の保険料軽減施策に伴う第1号被保険者の現年度分特別徴収及び普通徴収保険料の減額と一般会計からの繰入金金の増、歳出は社会保障・税番号制度導入に伴う介護保険システム改修に伴う委託料が上程され、いずれも全会一致で承認しました。



その他承認した主な事業予算

□介護保険特別会計繰出金	1,440万2千円
□生活保護システム改修委託料	69万2千円
□地域づくり夢チャレンジ推進事業(環境教育事業)	34万7千円
□風しん対策予防接種助成金	10万円

経済建設委員会報告

◎委員長 平田 清吉 ◎副委員長 福屋 法晴
◎委員 大塚 則男・豊永 貞夫・笹山 欣悟・永山 芳宏

市営住宅の排水管漏水による損害賠償案件を承認

本件は、市営住宅与内山団地において、上階の台所流し台の排水管腐食に伴う漏水により、居住者の財産を汚損した事故に関し、損害賠償額4万2,124円を決定し和解するものです。執行部に対し、他の団地でも同様の漏水事故がないか調査し、住民へ情報提供を行うよう要望しました。

ハラル事業調査のため職員を先進地へ派遣

本市が取り組んでいるハラル事業を調査研究するため、先進地であるオーストラリアへ職員2名を派遣する渡航旅費を承認しました。研修は既に実施済であったため、執行部に対し、今回のような緊急を要する事案については、事前に議会に説明するべきであり、今後はこのような予算の計上をすることがないよう申し入れを行いました。

温泉地区ほか3カ所の水路改修に730万円

下流部の水田へ取水する堰の役割を担っている水路に設置されたゲートにおいて、老朽化によるゴムパッキンの劣化から漏水が発生しているため、ゴム部材の取り替え工事が行われます。

委員会では、浪床地区及び田野地区水路の現地視察を行い、予算を承認しました。

大規模建築物耐震改修補助金に9,200万円

国の要緊急安全確認大規模建築物耐震改修事業

に伴い、昭和56年3月31日までに建てられた床面積5,000㎡以上の病院、旅館、店舗等の建物を対象に耐震改修が進められます。

下林南願成寺線など道路工事費を承認

下林南願成寺線、東間地内第6号線の道路改良工事費2,898万円、下林北願成寺線ほか2路線の道路維持補修工事費1,428万4千円を承認しました。現地視察において委員から、下薩摩瀬町の下林南願成寺線の植樹帯に雑草が繁茂しているが、通学路でもあり危険性を伴うので、速やかに除去してほしいとの要望があり、執行部からは早急に対応するとの答弁がありました。



改修が行われる浪床地区水路のゲート



一般質問

6月定例会では、11人の議員が登壇し、市長の所信表明や、教育関連、防災関連、福祉関連、農業関連など、幅広く活発な議論が行われました。その要旨を各議員が報告します。

市庁舎建設 白紙撤回について



大塚 則男

問 市役所別館地を建設地とした議会の議決に対してどのようなように考えているのか。

答 これまで議論、研究を重ねてこられた関係者の方々に大変申し訳なく思っているし、議会の重みには最大級の敬意を払い、その経過の一端を担った者として心からお詫びしたい。

問 今日までの経緯を振り返り議会の議決、各委員会の検討内容を重んじ別館地への市庁舎建設白紙撤回を白紙撤回すべきと考えるが、同意いただけるか。

答 私の考えを理解いただき、お金をかけずに移転できる方策を考えたい。そのことから白紙撤回の撤回は行わない。

※他に、学校給食費完全無料化についても質問しました。

市長所信表明より



高瀬 堅一

問 中学校までの医療費の無料化と学校給食費の段階的な補助についてしつかりとした法整備、財源措置が必要。試算や根拠はどうなっているのか。

答 手法や財源については、財政局や関係部署と十分協議、検討を重ねたい。また負託を受けたトータル4年間の実施を見据え、適切な時期に概要を明らかにしたい。

※その他、地域の安全・安心、地域を中心にした防犯のまちづくりについて、民間の運送業の方々を初めとする巡回、営業活動を行う皆さんから情報提供をいただくシステムの構築などを提案。また、子供の貧困、生活困窮者について、高齢者のひとり暮らし、買い物難民、交通難民について質問しました。

市庁舎移転の再検討



本村 令斗

問 市庁舎移転の再検討で、①比較する場所、②方法、③防災上移転は喫緊の課題という認識は。

答 ①既存の公共施設の整理・活用、②関係職員・有識者等によるプロジェクトチーム、③早急に取り組むべきと認識している。

問 ダムによらない治水を推進する決意は。

答 ダムによらない治水の推進で治水安全度の向上を目指す。

問 国の支援金が増額される。国保税を引き下げるべき。

答 財政は将来を見据えると厳しい。都道府県単単位化を踏まえ慎重に検討する必要がある。

問 教科書採択に市長の権限はないことを認識しているか。

答 教育委員会の専権事項として取り扱うべきと考えている。



医療費削減の 取り組みについて



豊永 貞夫

問 本市の薬剤にかかると医療費で、切り替え可能なジェネリックに変更した場合の最大時の金額は。また、飲み残しの残薬を「節薬バッグ」の活用で、残薬の再利用により医療費の削減につながると思うが本市の考えは。

答 ジェネリックへ切り替えた場合、最大で714万4,600円の削減効果が見込まれる。残薬の活用については、お薬手帳の活用推進を含め、薬剤師会と相談していきたいと考えている。

問 認知症支援に対する国家戦略「新オレンジプラン」が策定された。早期診断、早期対応につなげるための「初期集中支援チーム」の考えは。

答 支援チームは、平成29年4月の実施を予定している。

駅前開発について



福屋 法晴

問 人吉鉄道ミュージアムがオープンしたが、駐車場及び施設について、案内看板が、なぜないのか。また駅前開発について、これまでに調査を行ったことがあるのか。

答 調査を行ったことはない。駐車場は、駅前駐車場の使用を考えている。

問 人吉鉄道ミュージアムの今後の管理運営について。

答 市運営で年間1,700万円かかり、国からの補助金は、5年間に限られるため、指定管理者制度も視野に入れ多様な利用方法を検討する。

※その他、ひとり暮らし高齢者の安全対策、安全確認について、多目的総合運動広場の早期着工を執行部に求めました。

くり剪定作業支援



宮崎 保

問 生産農家数、耕作面積と講習会後の作業員登録者の数は。

答 平成26年度は、生産農家250戸、面積233ha、作業員登録者は62名である。

問 3年間の剪定実施の面積、補助金交付申し込み金額は。

答 面積は約51ha、申請は97件、金額は約170万円である。

問 実績が少ない理由は。

答 農家の高齢化や、意欲の減退。一つの園地で補助期間中は1回しかできなく、数年かけて樹形を整えていく必要があり、数回にしつてほしいとの要望がある。

問 今後の支援策は。

答 今後、引き続き事業の検証を行い、JAKリ部会などの意見を聞き、事業の継続を行いたい。

※ごみの収集についても質問。

地方創生について



宮原 将志

問 人口減少や地域経済の縮小を克服するための政策目標や具体的な施策をまとめた、人吉版「人口ビジョン」、 「総合戦略」を策定するにあたり、どのような視点で策定するのか。

答 具体的な内容についてはこれから議論していくが、「仕事をつくり、安定した雇用を創出すること」、「新しい人の流れをつくること」、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえること」、「時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携すること」の四つが総合戦略の大きな視点であり基本目標になる。また、策定にあたっては幅広い視点からの意見を取り入れることが重要であると考えている。

諸税の負担感及び農業政策について



平田 清吉

問 人吉市国民健康保険及び後期高齢者医療制度への加入割合は。

答 平成27年3月末現在の加入世帯数は5,619世帯、被保険者数は9,195人で、本市人口に占める加入割合は27%。後期高齢者医療制度の加入者数は6,265人、本市人口に占める割合は18.4%である。

問 現在の農家振興組合数は、また集落営農組織は何地区あるか。

答 農家振興組合数は84組合、集落営農組織は大畑麓、田代、瓦屋、中神町大柿の4地区である。

問 青年就農給付金（経営開始型）を受けておられる中で、非農家からの新規参入者数は。

答 現在10名の受給者がおられ、うち7名の方が非農家からの新規参入者である。

「チェンジ人吉」の意図することについて



笹山 欣悟

問 選挙期間中、訴えてこられた「チェンジ人吉」の意図するところはどこか。

答 前市政からの「チェンジ」、体制からの「チェンジ」ということではなく、人吉自体が、市民が、行政が、この縮小化社会の中で変わっていかなければいけない。「チェンジ」といっても不易流行が大前提である。変えるべきところは変え、残すべきところは残すべきと考える。施策とか事業とかの変革というよりも、既存概念や仕組み、取り組み方や役割分担への挑戦であり、その最たるものが「対話」であり、対話重視の信頼、責任、共感の市政を行うことが松岡隼人公人としての「チェンジ」であると考えている。

中3までの医療費無料化について



塩見 寿子

問 球磨郡に比べると、人吉市は遅れをとっていることから、自己負担なしの医療費無料化を早く実現すべきだと思うが、どう考えるか。

答 子育て世代の多くの市民の皆様が望んでおられる施策だが、中学3年までの完全無料化を実現すると財源の確保が課題となる。今後毎年継続して多くの経費が必要になることから、慎重に検討したい。

問 中学3年まで完全実施するために必要な予算は。

答 現在保護者が一部負担している通院の1日当たり500円、入院の1カ月当たり2千円以下を助成することになるので、そのために新たに1,920万4千円必要になる。

消防力及び土砂災害対策について



犬童 利夫

問 人吉・球磨の消防力に関する市長の考えは。

答 大規模災害時における人命救助を第一に考え、消防広域化が地域の消防力の強化につながる極めて有効な手段。これまでの方針を尊重し踏襲していく。大規模災害も十分想定し、スケールメリットが大きく、広域的に展開も可能な統合型、総合型の消防力の拡充を推進する。

問 土砂災害警戒区域の基礎調査結果及び該当世帯への周知は。

答 急傾斜地の崖崩れが発生するおそれと土石流が発生するおそれのあるところが、181カ所、35の町内が対象となる。周知方法は、8会場に住民説明会を実施しているところである。

※他に、防災訓練について質した。



……平成27年5月臨時会の議案等の議決結果……

番 号	件 名	議決結果
議第41号	専決処分の承認を求めることについて(平成26年度人吉市一般会計補正予算(第10号))	原案承認
議第42号	専決処分の承認を求めることについて(人吉市税条例等の一部を改正する条例)	原案承認
議第43号	専決処分の承認を求めることについて(人吉市都市計画税条例の一部を改正する条例)	原案承認
議第44号	専決処分の承認を求めることについて(人吉市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	原案承認
議第45号	専決処分の承認を求めることについて(人吉市介護保険条例の一部を改正する条例)	原案承認

……平成27年6月定例会の議案等の議決結果……

番 号	件 名	議決結果
議第46号	平成27年度人吉市一般会計補正予算(第1号)	原案可決
議第47号	平成27年度人吉市一般会計補正予算(第2号)	原案可決
議第48号	平成27年度人吉市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議第49号	人吉市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第50号	人吉市教育委員会の教育長の給与及び勤務時間に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第51号	人吉市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会条例の制定について	原案可決
議第52号	損害の賠償について	原案可決
議第53号	人吉市教育長の任命につき同意を求めることについて	原案同意
議第54号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	不同意
議第55号	損害の賠償について	原案可決
発議第1号	人吉市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決
意見第1号	「安全保障関連法案」の慎重審議を求める意見書	原案可決
決議第1号	三倉美千子議員に対する辞職勧告決議	原案可決

……平成27年6月定例会の請願・陳情等の議決結果……

付託委員会	件 名	議決結果
総務文教	「安全保障法案の廃案を求める意見書」提出を求める陳情	継続審査

6月定例会で意見書を1件採択し関係機関へ提出しました

「安全保障関連法案」の慎重審議を求める意見書(全文)

政府は第189回通常国会に、「国際平和支援法案」と「平和安全法制整備法案」の2法案を提出しました。これらの法案は自衛隊法改正案など10法案を一括したものであります。

今回、国のあり方を左右する重要案件の決定に際して、現状では広く国民の理解が得られるような状況にはないと考えます。このような日本の将来を左右する重要な問題は、国民に情報を公開し、政府の考えをわかりやすく説明した上で、時間をかけて国民的な議論を尽くすことを求めます。

よって、本市議会は、集団的自衛権の行使を容認する2法案の制定について慎重審議を求めるものであります。

全国市議会議長会表彰

永山芳宏議員と森口勝之氏が正副議長を4年間務められたことに伴い、全国市議会議長会表彰を受けられました。なお、6月定例会で伝達式を行うとともに、森口勝之氏については後日伝達しました。

..... 平成26年度政務活動費収支報告書

政務活動費とは.....議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として地方自治法で交付が認められているものです。

氏名	収入	支出										合計	
		調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費		
宮崎 保	240,000	91,945	60,902	108,050	0	0	0	0	0	0	0	0	260,897
高瀬堅一	240,000	108,924	0	1,130	0	0	0	0	0	0	0	0	110,054
大塚則男	240,000	64,864	74,011	1,130	0	0	0	0	1,800	0	0	0	141,805
平田清吉	240,000	64,864	95,448	1,130	0	0	0	0	9,698	0	0	0	171,140
犬童利夫	240,000	186,613	73,560	1,130	0	0	0	0	0	0	0	0	261,303
松岡隼人	220,000	121,620	55,750	121,569	0	0	0	0	0	0	0	0	298,939
井上光浩	240,000	159,864	0	1,130	0	0	0	0	0	0	0	0	160,994
豊永貞夫	240,000	108,920	60,903	19,075	0	0	0	0	1,928	0	0	0	190,826
川野精一	240,000	159,861	0	1,130	0	0	0	0	2,570	0	0	0	163,561
笹山欣悟	240,000	0	120,642	19,983	0	0	0	1,966	9,853	0	81,998	0	234,442
西 信八郎	240,000	24,274	80,840	1,130	0	0	0	0	151,362	0	0	0	257,606
村上恵一	240,000	186,611	0	17,330	0	0	0	0	0	0	40,000	0	243,941
田中 哲	240,000	112,828	80,840	27,050	0	0	0	16,669	0	0	4,044	0	241,431
仲村勝治	240,000	64,864	148,552	52,970	0	0	0	0	2,570	0	0	0	268,956
三倉美千子	240,000	73,585	130,498	1,130	0	0	0	0	1,800	0	0	0	207,013
森口勝之	240,000	108,920	0	1,130	0	0	0	0	7,200	0	0	0	117,250
永山芳宏	240,000	61,985	60,360	1,130	0	0	0	0	0	0	0	0	123,475
合 計	4,060,000	1,700,542	1,042,306	377,327	0	0	0	18,635	188,781	0	126,042	0	3,453,633

- 注) ・政務活動費の交付を受けた議員を掲載しています。
 ・政務活動費の交付額は月額2万円。
 ・当初から収支報告書には金額の多寡を問わず領収書の写しを添えて提出することと定めています。
 ・支出額が収入額を上回っても交付額の増額はありませぬ。支出額が収入額を下回った場合は残余を全額返還しなければなりません。

南九州中部市議会議長会議員研修会



平成27年7月9日 小林市にて開催

南九州中部市議会議長会は小林市、えびの市、伊佐市、人吉市の4市議会議長で構成され、毎年全議員を対象とした研修会を行っています。今年は「地方創生～行政・議会・住民総力でいま取り組むべきこと～」と題して、宮崎大学教育文化学部准教授 根岸裕孝氏による講演が行われました。

講演後には、次の決議4件を採択しました。

- 1 国道221号、267号、447号の整備促進を求める決議
- 2 地域医療の確保を求める決議
- 3 口蹄疫被害からの復興及び豚流行性下痢（PED）、高病原性鳥インフルエンザ対策並びに配合飼料価格高騰と粗飼料増産確保対策を求める決議
- 4 霧島連山・新燃岳・硫黄山の噴火災害対策を求める決議

なお、この決議については、8月5日、6日に南九州中部市議会議長会で、関係省庁や地元選出国會議員へ要望活動を行いました。

女性議員の活躍を促進

会議規則に「出産に伴う議会の欠席に関する規定」を新設

人吉市議会では、女性議員が活躍できる環境を整備して議会を活性化し、より良い住民サービスを実現するため、人吉市議会会議規則において出産に伴う議会の欠席に関する規定を新たに設ける一部改正を行いました。これは、有村治子・女性活躍担当大臣・内閣府特命担当大臣が全国市議会議長会に対し、地方議会における女性の活躍促進に関する要請をされたことに伴うものです。



編集後記

5月の臨時議会を経て、6月の定例議会が開催されました。

統一地方選後、顔ぶれが変わった直後の議会ということもあり、市民の皆様は注目度も高く、議会を傍聴される方も多くおられました。

傍聴の方の数にかかわらず、議会では真摯な議論が重ねられるべきですが、市民の皆様に関心を持っていただき、議場に足を運んでいただくことで、よい意味で緊張感のある議会になるのではないでしょう。

そんな魅力のある議会運営を目指して、議員一同頑張っています。議会だよりもどうぞ御愛読ください。

(文責・塩見 寿子)



次の定例会は
9月の予定です

【議会報編集委員会】 委員長/田中 哲 副委員長/仲村 勝治
委員/塩見 寿子・宮原 将志・平田 清吉・本村 令斗・福屋 法晴・三倉 美千子